



(左上)【5階】「いども商店街」の全景。左側はプレゼンの練習やプロジェクト発表ができる「CABARET」。 (右上)【5階】好きな場所で仕事をしたり身体を動かしてリフレッシュできる「空地」
(左下)【5階】誰もが店主になれる「NEO SNACK」。会議にも使われ、朝には手作りパンとコーヒーで朝活が行われる。

人員増・リクルートに対応する 「一緒につくる」オフィスづくり

建築物における提案・設計・施工及びメンテナンスを提供するパナソニックEWエンジニアリング株式会社は、本社と近畿支店が入居するフロアが手狭になり、増床。事業として取り組んでいるオフィス改修のノウハウを注ぎ込み、リノベーションに着手した。10階から12階の本社・支店執務フロアはフリーアドレス制を採用。9階はラウンジ機能を持たせ、部署を越えたコミュニケーションができるシェアフロアとした。特徴的なのは、プロジェクトメンバーを中心に30社を超えるパートナーと共創した5階の「いども商店街」である。

(右下)【5階】新しい事を試す「garage」。門真の技術教育センター「EN GARAGE」の機能の一部を設置

近畿支店取締役支店長の荻野 龍氏は「コンセプトづくりから入り、内装だけでなく、当社の生業である電気設備を組み合わせた空間がつかれるオフィス内装業に魅力を感じている。当社には新しいことにトライする『やってみよう』という文化があった。そこで、5階を挑みたくなるマインドを育てる場所と定義して、冒険に挑戦する空間にした。また、リクルートなどの際に、このフロアで事業内容を説明できるようにもしているが、とても反応が良い」と語る。この取り組みは、同社のビジネスモデルの実証実験とも位置付けられており、ノウハウや知見をお客様に提供し、運用も含めた提案活動を行っていくという。



パナソニックEWエンジニアリング株式会社
所在地／大阪市中央区城見 ツイン21 JYO タワー
事業主／パナソニックEWエンジニアリング株式会社
オフィスデザイン／パナソニックEWエンジニアリング株式会社
オフィス供用／2026年3月



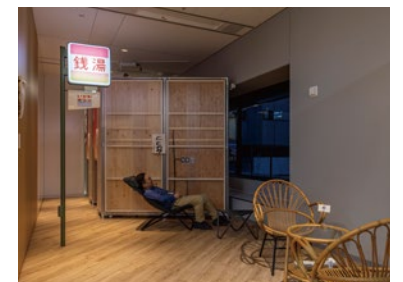
【5階】新鮮な情報が循環する「市場」。書籍や活動のアーカイブが保存されている



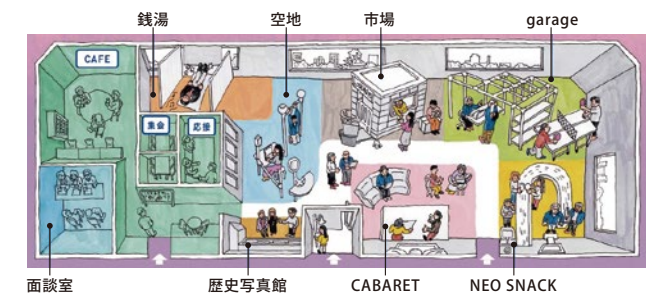
「市場」に置かれた「いどもガチャ」。従業員の挑んでいる事やモヤモヤに応援メッセージを書いて掲示する



【5階】全社員の名前が入った枝を組んでつくったシンボルツリーのある「CAFE」



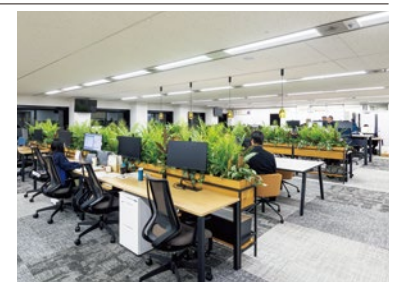
【5階】ココロとカラダを整える、回復するための「銭湯」



9階は他支店とつながり、11・12階は部署間がつながるコンセプト



【9階】オープンな打ち合せや執務ができるラウンジのあるシェアフロア



【11階】フリーアドレス制を導入した部署間がつながる近畿支店の執務フロア

WEBサイトで詳細が
ご覧いただけます

